

ともに拓く力

津島の産業

Strength through Cooperation
Industry in Tsushima

都市が成長する源として欠かせない産業の振興。
交通の利便性や、地域資源を生かして
活力あるまちのチカラを生み出しています。

商業施設



津島市は、かつて「信長の台所」と呼ばれ、尾張の商都として発展。現在も総合ショッピングセンターなどの企業が市内に本社を置き、地域密着型の店舗展開で地域に浸透しています。

医薬品



少子化問題や高齢化社会といった現代の日本社会に必要な医療環境。そんな時代のニーズに応え、地域に根ざした医薬品流通業として、江戸時代から続く企業が操業しています。

Commercial facilities are community oriented and are a significant part of community life. In Tsushima City, there are pharmaceutical manufacturers that have been in operation since the Edo period. Major industries in Tsushima city include die-casting mold manufacturing, particularly for automotive vehicles and motorcycles, and the design and production of automotive parts.

工業



自動車や二輪車を中心としたダイカスト金型や、各種自動車部品の設計・製造を手掛ける企業が集積。環境との共生、社会貢献を重んじ、独自の技術開発で業界をリードしています。

Tsushima Specialties

津島逸品案内

味と技の誇り

人と、伝統と、まごころと。
それぞれが一つになり、いつまでも変わらない魅力を放つとき、
誇りと技は作品に、風土は個性に生まれ変わります。



いちご
Strawberries

大粒で形も良く、味もまた格別の一級品です。



あかだ・くつわ
Akada and Kutsuwa

米の粉を揚げただけの素朴な味わいの銘菓。あかだは、弘法大師により伝えられたと言われています。



重箱うどん
Jubako udon

重箱に入った具だくさんの手打ちうどんです。



鮎味噌
Funa-miso

鮎と大豆を味噌で煮込んだ、旨味たっぷりの川魚料理です。



もろこの押し寿司
Oshizushi with moroko

郷土料理として各家庭で作られていた郷土を代表する名物料理です。



津島田楽
Tsushima dengaku

生麩に味噌だれを塗って焼き上げた一品です。



津島太鼓
Tsushima drum

900年以上の昔から力強い音色を響かせています。



越津ねぎ
Koshizu green onion

愛知の伝統野菜にも指定されており、かつては尾張藩主へ献上されていた津島発祥のねぎ。



津島の地酒
Local sake of Tsushima

水郷地帯という地の利を生かした名品です。



かいぶつ島ビール
Kaibutsu-jima beer

「海部津島」を「かいぶつしま」と読み違えたのをヒントにネーミングした地ビール。



津島生姜カレー
Tsushima ginger curry

津島生姜とごみそをふんだんに使用したコクのある大人のカレーです。

※ごみそ…津島神社に奉納している豆味噌



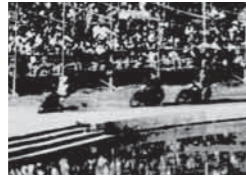
うつけもの・津島生姜
Pickled, Tsushima ginger

かりもり(青瓜)を使った「信長の台所」尾張津島ならではの漬物です。

津島市制65年のあゆみ

Sixty-five-year history of Tsushima City

昭和22年 (1947)	■3月1日 県下9番目の市として市制施行 人口3万551人、6,107世帯
昭和23年 (1948)	■津島高校(愛知県第三中学校)と旧津島東高校(旧津島高等女学校)が統合し津島高校に
昭和24年 (1949)	■市民病院が火災で全焼 ■「津島市報」創刊
昭和25年 (1950)	■第5回国民体育大会相撲 競技開催 ■天王川公園でオートレース開催
昭和26年 (1951)	■市民病院完成(現南文化センター隣) ■津島商工高校(現津島北高校)開校
昭和27年 (1952)	■下水道工事着手 ■津島市民歌発表
昭和30年 (1955)	■神守村と合併 人口3万8,676人、面積は20.82km ²
昭和31年 (1956)	■永和村の一部(現在の神島田地区)と合併 人口4万714人、面積は25.08km ²
昭和32年 (1957)	■市章制定 ■津島商工高校(現津島北高校)野球部が夏の全国高等学校野球選手権大会(夏の甲子園)に出場
昭和33年 (1958)	■「津島神社楼門」が国の重要文化財の指定を受ける
昭和34年 (1959)	■伊勢湾台風襲来(市内で死者1人、重軽傷者1,336人)
昭和35年 (1960)	■市民病院新築移転(現在地)
昭和42年 (1967)	■図書館完成(現わざ・語り・伝承の館) ■名鉄津島線高架工事完成
昭和45年 (1970)	■現国道155号開通
昭和46年 (1971)	■中央公民館完成
昭和47年 (1972)	■新おにえ橋完成
昭和49年 (1974)	■市の木「クロマツ」市の花「フジ」を制定
昭和51年 (1976)	■現市庁舎完成 ■台風17号による集中豪雨(葉町町の目比川右岸堤防決壊)
昭和53年 (1978)	■「堀田家住宅」が国の重要文化財の指定を受ける ■津島東高校開校

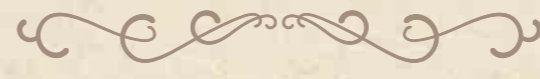


昭和55年 (1980)	■「尾張津島天王祭車楽舟行事」が国の重要無形民俗文化財の指定を受ける ■練成館完成
昭和56年 (1981)	■天王川八景を選定 ■米国カリフォルニア州ハーキュリーズ市と姉妹都市提携
昭和57年 (1982)	■日本初の非戦・核兵器廃絶都市宣言 ■市の鳥「シラサギ」を制定
昭和58年 (1983)	■天王川公園藤棚完成(総面積4,361.8m ²) ■高校総体自転車ロードレース開催
昭和62年 (1987)	■暁中学校、市立看護専門学校開校 ■第1回「尾張津島藤まつり」開催
平成3年 (1991)	■津島地域文化広場オープン
平成5年 (1993)	■国の天然記念物「津島の大ムク」(城之越町)が台風により倒壊
平成6年 (1994)	■第49回国民体育大会「わかしゃち国体」弓道競技開催
平成7年 (1995)	■市立図書館が創立100周年を迎える
平成9年 (1997)	■文化会館完成
平成10年 (1998)	■神守支所新庁舎完成
平成11年 (1999)	■市民病院改築工事(南病棟)完成 ■新日光橋開通
平成12年 (2000)	■総合保健福祉センター、新図書館開館 ■市民病院新館(北病棟)完成
平成14年 (2002)	■市民病院外来診療棟オープン
平成15年 (2003)	■全日本菊花連盟全国大会津島大会開催
平成17年 (2005)	■市民病院増築工事(西病棟)完成 ■天王祭(宵祭)のまさわら船や山車からくりなどを愛知万博会場で披露
平成19年 (2007)	■天王川公園が「日本の歴史公園100選」に選定
平成20年 (2008)	■日光橋架け替え開通 ■天王川公園シンボルツリー「天翔の藤」移植
平成21年 (2009)	■観光交流センター(まつりの館 津島屋)開館
平成22年 (2010)	■日光川下流流域下水道供用開始
平成24年 (2012)	■市制施行65周年を迎える



主な 年中行事

Major Annual Events



- 1月 新春交歓会
消防出初式
成人式
文化財消防訓練
- 2月 駅伝競走大会
開扉祭(おみと・旧暦2月1日)
- 3月 市制施行記念表彰式・金婚夫婦を祝う記念式
天王川公園桜並木の夜間照明
- 4月 尾張津島藤まつり(4月下旬~5月上旬)
- 5月 ごみゼロ運動
学童相撲大会
- 7月 尾張津島天王祭(第4土曜日・日曜日)
- 8月 市民総合体育大会
平和の集い
- 9月 敬老の日演芸大会
観月会
- 10月 尾張津島秋まつり(第1日曜日とその前日の土曜日)
スポーツフェスティバル
消防団消防技術発表会
総合防災訓練
健康・福祉まつり
文化祭美術展
- 11月 天王川マラソン大会
ごみゼロ運動
消費生活展
- 12月 伝承の館まつり



消防出初式



駅伝競走大会



津島市制65周年記念式典

市制施行記念表彰式・金婚夫婦を祝う記念式



市民総合体育大会



平和の集い



文化祭美術展